

解答

- 一 ① 原因 ② 著者 ③ 明朗 ④ 樹木 ⑤ 至急
⑥ しいか ⑦ こうしょう ⑧ てっこう ⑨ けいちょう ⑩ じふ
- 二 ① オ・5 ② イ・6 ③ ウ・8 ④ イ・10 ⑤ ア・3
- 三 ① エ ② ケ ③ キ ④ ア ⑤ イ
- 四 問一 エ
問二 イ
問三 エ
問四 思想
問五 イ
問六 有効な批判をしてくれる人
問七 エ
問八 エ
問九 ふつう
問十 エ
問十一 ウ
問十二 ア 1 イ 2 ウ 2 エ 2 オ 1

解説

四

問六
問八

第一段落の中で、「有効な批判をしてくれる人だけが、哲学上の友人なのだ。」と述べられています。

最後から三番目の段落の冒頭に「つまり哲学とは、他の人が上げ底など見ないところにそれを見つけた者が、自分自身を納得させるためにそれを埋めていこうとする努力なのである。」「上げ底がきっちり埋まっていれば、自分にとっての哲学はそこで終わる。」とあり、「上げ底」とは、他の人が見ないところにある問題点のことだと考えることができます。